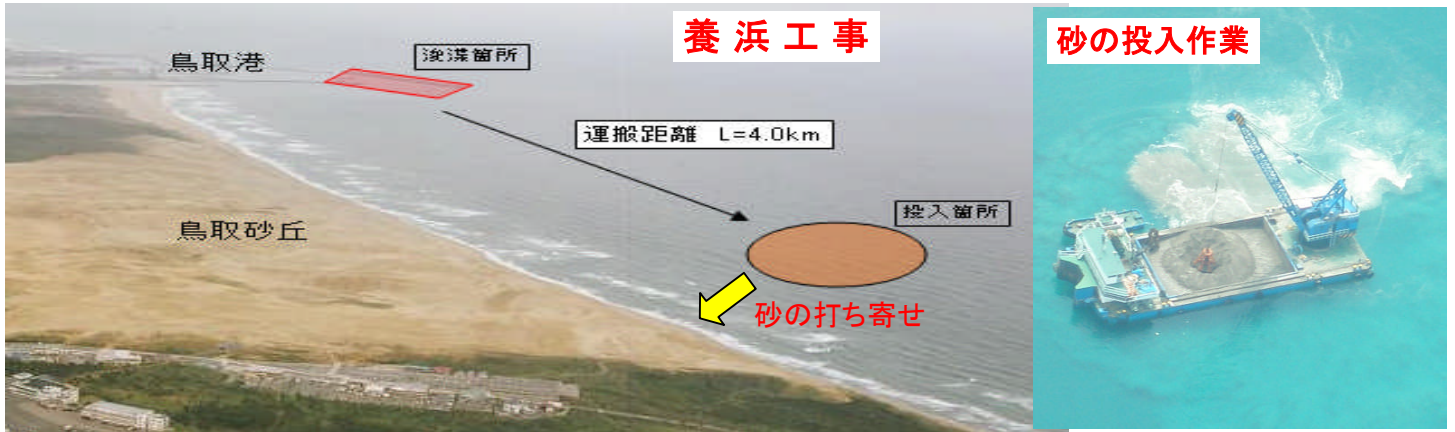


# 鳥取砂丘沖 養浜工事

鳥取砂丘では、近年冬季風浪や砂の供給源の減少による浸食作用を受け、海岸汀線が後退してきました。

このため、鳥取県では、平成14年から毎年、鳥取砂丘の西側に位置する鳥取港の航路で浚渫した砂を鳥取砂丘沖に投入し、養浜工事を続けています。

この工事により、海岸汀線の回復の傾向が見られるようになりました。



## ※養浜工事についてのお願い

この工事は、船舶を使った海上工事です。特に日本海では、海が荒れる日が多く、海上工事ができるのは、4月から8月までの限られた短い期間となっていますので、波が穏やかな日は、土日・休日に関わらず養浜工事を行うことがあります。ご理解とご協力をお願いします。